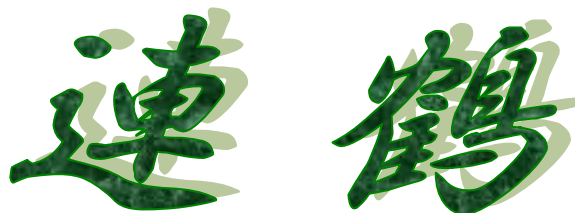


【教育目標】 学び きたえ 思いやる子



村上市立村上南小学校

学校だよりNO. 6

令和6年9月27日

<http://www.iwafune.ne.jp/~sinayaka/>

E-mailschool@muraminami-e.murakami.ed.jp

全国学力・学習状況調査と「エージェンシー」

校長 磯部 睦

全国学力・学習状況調査は、文部科学省が日本全国の小中学校の小学6年生と中学3年生を対象に、毎年実施している学力調査です。調査の大きな目的は学校における教育指導、自治体における教育行政の成果や課題を検証し改善することです。児童生徒間や学校間、自治体間の序列をつけるものではありません。

令和6年度の結果は以下の表のとおりです。

〈国語〉		〈算数〉	
	平均正答数		平均正答数
村上南小学校	9.1/14	村上南小学校	9.4/16
全国（公立）	9.5/14	全国（公立）	10.1/16

調査問題はA4版の冊子で配布されます。なんと、国語28ページ、算数32ページもあり、大人でも見ただけでクラクラするような問題です。問題を解くために必要な力は、単に教科書の知識を覚えているだけでは十分ではありません。基礎的な知識を応用し、複雑な問題に対して自分の考えを整理し、表現する力が求められます。

学校では上記の結果を踏まえ、今後も各教科において「知識・技能」をよりよく活用し「思考力・判断力・表現力等」が育まれることを重視した授業づくりを進めてまいります。

国際社会では現在、Education 2030 プロジェクトという大規模な教育改革プロジェクトが進められています。急速に変化する21世紀の社会において、子どもたちが将来必要とする力とは何か、そして、そうした力を育成するために学校教育をどう変えていくべきか、という問いに対して世界各国が共同で取り組んでいます。そのプロジェクトで重要であるとされているのが「エージェンシー」（変化を起こすために自分で目標を設定し、振り返り、逆境を克服する力）とされています。全国学力・学習状況調査では、このエージェンシーの育ちも重要な評価尺度になっているように思います。

エージェンシーを育むためには小学校でも、

- ・問題を発見し解決策を自ら考え、行動に移す経験を通して、問題解決能力を養う。
- ・仲間と協力し意見交換をすることで、コミュニケーション能力や協働性を高める。
- ・学習内容や活動の一部を児童が選択できるようにすることで、主体性を伸ばす。

ことを教育活動全体で積極的に取り入れていかなければなりません。

学校だけでなく家庭でもできることもあります。例えば、「子どもの考えを尊重し、積極的に意見を聞く場を設ける。」「服を選ぶ、遊びに行く場所を決めるなど、小さなことから自分で選択させる機会を作る。」「子どもが直面する問題を一緒に考え、解決策を模索する。」「子どもと一緒に本を読んだり新しいことを学んだりする時間を作る。」「年齢に合った家事を手伝わせ責任感と自立心を育む。」…などが考えられます。

9月25日に実施された郡市陸上記録会では、南小6年生がいきいきと活躍する姿が見られました。自分が選択した競技に精一杯力を尽くす姿、声を限りに仲間を応援する姿、他校の児童と仲良くなり学び合い高め合う姿。これらにもエージェンシーが発揮されているのです。

<9月のトピックス>

起震車体験

村上消防署の方にお越し、2・4・6年生で「起震車体験」を行いました。日頃から、避難訓練等を行い、防災への意識を高めているところですが、実際に大きな地震を経験している子どもたちは多くありません。これまでの大きな地震を再現した揺れを実際に体験することで、多くの気づきがあったと思います。地震は、いつ起きるのが分からないだけに、このような経験が非常に重要です。改めて地震について考える機会となればうれしいです。



いいねっか村上

9月16日に行われた「いいねっか村上」に、1～6年生の有志29人が参加しました。今回は、例年の「よさこい」に「Bling-Bang-Bang-Born」のダンスを加えての発表で、当日までそれぞれが動画を見たり、みんなで集まって踊ったりしながら練習を重ねてきました。当日は、多くの子どもたちも応援にかけつけ、盛り上げてくれました。当日まで支えてくださった皆様に、感謝感謝です。興味がある方は、次年度ぜひご参加ください!



学習参観

毎年9月の学習参観では、「人権教育、同和教育」についての授業を全学級で行っています。差別を許さず、自他を大切に行動できるよう、それぞれの発達段階に合わせたテーマで学びました。今年度は、学習参観後に学年懇談会を実施し、授業の感想や最近の子どもたちの様子について、保護者の皆様と情報交換を行いました。今後も家庭や地域と連携しながら、子どもたちの人権感覚を育てていきたいと思ひます。



(文責：教務主任 大滝 裕)

<10月の予定>

1	火	クラブ	16	水	一中体験入学(6年生)
2	水	全校朝会	17	木	人権啓発キャラバン
3	木	就学時健診 4時間下校(5年生除く)	18	金	
4	金	全校5時間	19	土	
5	土		20	日	
6	日		21	月	放課後子ども教室
7	月	放課後子ども教室	22	火	クラブ
8	火	委員会	23	水	動物ふれあい活動(6年)
9	水		24	木	
10	木	みなみっこハイキング	25	金	全校5時間
11	金	みなみっこハイキング予備日 全校5時間	26	土	
12	土	わくわくキッズクラブ	27	日	みなみっこ文化の日
13	日		28	月	みなみっこ文化の日振替休業日
14	月	体育の日	29	火	委員会
15	火	委員会・クラブなし	30	水	全校5時間短縮授業
		一中校区あいさつ運動～18日	31	木	避難訓練 特別支援学級交流会